

平成 29 年度第 1 回白河市行政改革推進委員会会議録（要旨）

日 時	平成 29 年 7 月 28 日（金） 午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分
場 所	白河市役所 301 会議室
出席者	委員 5 名 和知裕幸委員長、瀬谷隆志委員長職務代理者、蓮田アキ子委員、鈴木長一委員、三浦徹委員
白 河 市	3 名 吾妻市長公室参事兼企画政策課長、藤井課長補佐兼係長、青木主任主査
配布資料	・白河市行政改革プラン（事前配布） ・白河市行政改革プラン進行管理表（事前配布）
公開状況	公開 傍聴者なし
<p>1 開会</p> <p>2 新委員紹介（三浦徹委員よりあいさつ）</p> <p>3 議事</p> <p>（1）白河市行政改革プランに基づく重点取組項目の取組状況について （事務局より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白河市行政改革プラン進行管理表を基に平成 28 年度の取組状況を説明。 <p>委 員 長 ただいま事務局より説明がありましたが、なにかご意見等ありますか。</p> <p>委 員 会 異議なし。</p> <p>（2）担当課を交えた審議を行う重点取組項目の選定について （事務局より説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白河市行政プランの重点取組項目全 22 項目のうち、委員が担当課から直接取組状況等を聞き取りする項目を 4 項目程度選定する旨説明し、各委員より選定する項目と聞き取り内容について伺う。 <p>委 員 長 それでは、各委員に項目の選定と聞き取りの内容について伺いたい。 まず、私は項目番号 9 の「NPO 団体等の育成・連携」について聞きたい。 多くの NPO 法人が存在していると思うが、行政の業務を NPO 法人等の外部団体に任せることはあるのか。</p>	

事務局 体育施設等の管理をNPO法人に業務委託している例はある。

委員長 その場合、行政改革の推進という観点から、どの程度効果があるのかという点もお聞きしたい。

委員 私は、項目番号12の「時間外勤務の縮減」について聞いてみたい。
近年、大幅な時間外労働による過労自殺が社会問題となっている中で、白河市ではノー残業デーを実施しているが、現在の状況や今後の取り組みについてお聞きしたい。

委員 例えば残業した場合に、残業した時間分を賃金としてではなく、その分翌日以降の勤務時間を短縮するような制度はあるのか。

事務局 市では、所属長の命令を受けて平日に時間外勤務を行う場合は、時間外手当として賃金を支払い、土日等の休日に勤務する場合は、原則として振替制度又は代休制度を活用することとなっている。
また、事前に時間外勤務をすることが確定している場合は、時差出勤制度を活用して、出勤時間を遅くすることで対応することも可能である。

委員 残業ではなく仕事を家に持ち帰ってする職員はいるのか。

事務局 近年では、業務データはパソコンで管理しており、業務データを庁舎外へ持ち出すことは、個人情報等の保護のため制限されていることから、自宅に業務を持ち帰って、自宅で仕事をしている職員はいないと思われる。

委員 やむを得ず残業しなければならない時に、担当課以外の課の職員が業務を手伝うことはあるのか。

事務局 業務が専門的であることから、他部署の職員が業務を手伝うことは、難しい部分があるが、担当課内又は担当係内で特定の職員に業務が偏らないよう、業務分担や課内で協力することは行っている。しかし、業務によっては一時的に担当職員の負担が多くなり、時間外勤務が増えてしまうこともある。

委員 現状として残業が多い職員では、どのぐらい残業時間が発生しているのか。

事務局 残業時間の具体的な数字は、担当課である総務課で把握していることから、次回の担当課聞取りの際に確認して頂きたい。

委 員 残業時間には例えば月 80 時間以内などの上限を設けているのか。

事 務 局 時間外勤務の賃金については、年度当初予算において、課毎に前年度の実績を基に財政課と協議し、年間の予算を確保しており、月毎の上限は設けていない。

委 員 白河では、平成 17 年に 1 市 3 村で合併したが、合併後に職員数はどのぐらい減っているのか。

事 務 局 合併以前と比較して約 100 人程度減っている。合併により業務の効率化や財政健全化を進める中で、早期退職の勧奨など職員数の削減にも取り組んできたが、近年は逆に退職者数が増加して計画より早く職員数の削減が進んでしまっており、行政運営に支障が出ないよう適正な職員数を維持するため、職員の採用を計画的に行っている。

委 員 例えば人口 10 万人以下に対して職員数の基準のようなものはあるのか。

事 務 局 職員数の明確な基準があるかどうかについては、確認していないためお答えできないが、客観的に比較するための指標はある。
また、ラスパイレス指数といった国と地方の公務員の給与を比較する指標などもある。

委 員 議員報酬を見ると、高いところと安いところでかなりの差がある。

事 務 局 議員報酬については、自治体によって様々である。職員の給与は、ラスパイレス指数等により自治体間にあまり差が出ないように調整されるが、議員報酬や議員数は、それぞれの議会で決定されるため、自治体間に差が出る。例えば矢祭町では、合併しない選択をして、行財政改革だけでなく、議員自らも議会改革にも積極的に取り組んでいる。

委 員 最近では、地方議員の政務活動費について何かと話題になっているが、オンブズマン制度のように議会や議員に対する市民の監視は、白河にも必要だと思う。

委 員 私は、項目番号 19 の「公共施設のあり方検討」について聞きたい。
合併後に使われなくなった施設や空いている施設が結構ある。特に、表郷庁舎に入っている J A 東西しらかわ農協が棚倉町に移転することが決まったが、東西しらかわ農協が退去した後の具体的な活用方法についてお聞きしたい。

事務局 公共施設については、国の計画に沿って、施設の統合や廃止、建て替え等、今後の公共施設のあり方を検討し、方向性を示す公共施設等総合管理計画を策定する予定であり、非常にタイムリーな項目である。

委員 もう1点、項目番号7の「広報白河の充実」についても聞きたい。
広報誌は、色使いや紙面の構成も工夫されており、以前より非常に見やすくなったと感じているが、市のホームページは、少し物足りない感じがしている。
特に、同じ白河市でも、旧白河市と表郷、大信、東地域の情報量に差があるように感じている。例えば、巡回バスの情報を見ると、それぞれの地域毎に巡回バス沿線の見所などの情報が掲載されているが、大信地域は最寄りのバス停や名前の由来等の情報が写真つきで掲載されているのに、表郷地域は写真だけだったりする。

事務局 市のホームページは、秘書広報課で構成や掲載のルールなどマニュアルを作成し統一的な管理をしているが、掲載内容などは業務の担当課がマニュアルに沿って作成できる仕組みとなっており、掲載方法は汎用性が高い。
委員のご指摘について、あらためて市のホームページのあり方や掲載内容の地域差など今後の改善点について、担当課からの聞き取りをして頂きたい。

委員 市のホームページは、市内に住む住民だけでなく、市外の方も見る機会があると思う。特に故郷の白河を離れて遠方に住む方は、ホームページを通して故郷の現況を知ることが多いと思うので、自分の住んでいた地域の情報が他の地域より少ないと残念に思うのではないかと思うので、是非市のホームページについて聞きたい。

委員 私からは、項目番号13の「市税等その他各種収納対策の強化」についてお聞きしたい。特に市営住宅の家賃について、以前に業務経験があり興味があるため、滞納者の人数や滞納額、収納率を上げるための取組みなどをお聞きしたい。

事務局 項目番号13については、市税の他、奨学資金や保育料、市営住宅の家賃があり、大まかに税と使用料金に分けられる。市税については、滞納整理の強化計画により、資産の差押え等を積極的に行った結果、近年の徴収率が向上しているが、使用料金については、強制的な徴収が難しく、従来の戸別訪問や文書による督促が取組みの中心となっている。
今回は、市営住宅の家賃について、現在の状況や取組状況を聞き取りするということでよろしいかと思う。

委員 もう1点、項目番号11の「公有財産の有効活用による財源の確保」についてもお聞きしたい。

市では様々な公有財産を持っていると思うが、個別物件の場所がどこにあるのかがわからないので、まずは場所を聞きたい。また、売却や貸付けが進んでいないとあるが、どの程度残っていて、なぜ処分が進まないのか、どのような取組みをしているのかを聞きたい。

委員長 それでは、各委員より出された項目番号7「広報白河の充実」、項目番号9「NPO団体等の育成・連携」、項目番号11「公有財産の有効活用による財源の確保」、項目番号12「時間外勤務の縮減」、項目番号13「市税等その他各種収納対策の強化」、そして項目番号19「公共施設のあり方検討」の6項目について、次回から担当課を交えた取組状況の聞取りを行う項目として決定してよろしいか。

委員 異議なし。

(3) その他
特になし

4 次回委員会の日程等について

事務局 次回の日程について、8月31日（木）午後3時30分より開催としたい。
なお、開始時間について、聞取りを行う担当課との調整により、時間を変更する場合は、おって委員の皆様にご連絡差し上げることとしたいが如何か。

委員 異議なし。

8 閉会